

各位

上場会社名 株式会社 構造計画研究所
 代表者 代表取締役社長 服部 正太
 (コード番号 4748)
 問合せ先責任者 執行役員 湯口 達夫
 (TEL 03-5342-1141)

平成23年6月期通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成23年6月期(平成22年7月1日～平成23年6月30日)の通期業績予想および期末配当予想(平成22年8月13日発表)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

	売上高	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	720	640	350	59.87
今回修正予想(B)	8,500	400	330	180	31.03
増減額(B-A)	△1,500	△320	△310	△170	
増減率(%)	△15.0	△44.4	△48.4	△48.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年6月期)	9,730	507	437	△215	△36.77

修正の理由

平成23年6月期通期業績につきましては、当社を取り巻く経営環境も厳しさを増す中で、第3四半期以降に見込んでいた受注および売上高が伸び悩んでいることに加えて、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による生産活動や研究開発投資の低下を通じたソフトウェア投資への影響や顧客の今後の発注への影響などが不透明な状況となっております。これらの状況を勘案した結果、通期の業績見通しが年度当初の予想を下回る見通しとなりました。

上記の業績達成に向けた施策として、1. 震災復興への取り組み強化、2. エンジニアリングコンサルティングビジネスの拡大、3. プロジェクト管理の徹底、4. 経費の抑制に取り組んでまいります。特に震災復興に向けては、今回の未曾有の大惨事にあたり、これまで当社に蓄積された「工学知」(エンジニアリング)を提供することで、一刻も早い復旧・復興に道が開かれるよう努めてまいります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年8月13日発表)	—	—	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	10.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成22年6月期)	—	—	—	15.00	15.00

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として、業績に連動した利益還元を行うべく、配当性向を30%とすることを目指しております。

当期の期末配当につきましては、上記方針に基づき、1株につき20円を予定しておりました。

しかしながら、当期における業績は、前記のとおり受注および売上高の伸び悩みに加え、先行き経済の不透明感を背景に当初の期末予想を下回り、当期純利益は1億800万円となる見込みです。従いまして、期末配当につきましても1株につき10円とさせていただきます。

(注)上記の予測値は、いずれも現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる場合があります。今後通期業績予想の修正の必要が生じた場合には、大阪証券取引所の適時開示規則に基づき、速やかにご報告させていただきます。

以上